

埼玉労山

埼玉県勤労者山岳連盟

機関紙：発行責任者 **武笠真次**
編集 **小松勝浩**

〒330-0063
さいたま市浦和区高砂4-1-5ふじビル2階
TEL・FAX 048-838-0640

<http://www.tozans.justhpbs.jp/>

電子版

5号目次

- P1 県連の動き
P3 ハイキングクラブ交流集会報告
P5 救助隊：セルフレスキュー講習会案内

県連の動き

委員会活動報告

全国連盟活動

新特別基金管理運営委員会9/24 武笠出席

申請が16件あった。埼玉では大宮勤労者山岳会1件(海外)交付済。

アンケート継続分析中 労山組織基本問題調査会 9/28~29(土・日) 労山事務所 武笠

9/28午後1時開会・9/29午後12時閉会

関東ブロック役員交流集会9/7~9/8(土・日) 千葉県富津市金谷3887 かぢや旅館

Jr内房線金谷駅下車・徒歩5分 9/7日12時開会・9/8日12時閉会 佐藤・武笠

高齢化・会費等について対策が必要

県連全体活動

被災地支援活動10/19日(土)~20日(日) 18pm ~20小屋泊 詳細は9月中旬連絡理事の参加は現在5人・安全登山講演会 11/24日 変更 金氏 予定

財政

連盟費未納団体 入金情報 未納団体4団体(1団体連絡済み)、10月末日後期分納入期限2団体が未納

女性

女性委員会9/9(月) 19:00~朝霞台ジョナサンにて

議題 東日本交流集会の確認、学習会の内容及び日程、第13回東日本女性登山交流集会「福島・うつくしまを登んべし」(南会津)2013年10月13日(日)~14日(祭日) 12日(土)登山後交流する。参加者予定:新座8、ピスター3、所ハイ3、大宮1、わらび1名 計16名 締切

仮称安全登山講習会について:話し合いの結果「山での緊急時における対応のいくつかを実習する。」埼玉救助隊に講師依頼:担当窓口女性委員 長谷川理事,ツェルト使用方法など、

12~2月に実施したい。女性の遭難・事故に対応していきたい。期日 2月15日(土曜日)候補日次回の会議の確認:10月7日(月)第3回

議題1 東日本女性登山集会の最終打ち合わせ、議題2 安全登山講習会

安全講演会のお知らせ

参加費無料

安全講演会11/24日:高鼻コミュニティーセンター 大会議室
13:00受付13:30開始16:00終了

講師 金 邦夫氏(元青梅警察署山岳救助隊副隊長)

テーマ「山岳遭難事故例に学ぶ 死なないための教訓」

委員会活動報告

ホームページ

新座山の会投稿記事掲載9月11日(水)機関紙電子版4号9月11日(水)
被災地支援活動10/19日(土)~20日(日) 18pm ~ 20 小屋泊

機関紙

機関紙電子版4号9月11日(水)済 機関紙電子版5号10月9日(水)予定
各記録担当者は早急に原稿をメールでお願いします。

ハイキング

ハイキング委員会1月講座について 講師は猪熊 隆之氏確定 次回委員会 10/30日

自然保護

東日本震災支援活動1回目 担当 加納(石巻災害支援、水産業手伝い)
10月18日(金)夜発、19日(土)~20日(日) 現在21名参加予定 理事参加確認
第16回労山自然保護講座 in 遠野 秋季特別講座 三郷山の会 1名参加予定
10月5日(土)~6日(日)【早池峰山の高山植物をホソカの被害から守る対応について】
放射線量測定 依頼 関東周辺の山に行く方に測定器を貸与

海外

カナダロッキー、ローレンシャン、アルゴンキン (三郷山の会5名) 9/16~9/30

遭難防止・安全教育

安全講演会11/24日高鼻コミュニティセンター大会議室 13:00受付13:30開始16:00
終了/講師 金 邦夫氏(救助隊副隊長) 今回の費用は労山の安全対策基金でまかなう
ため、参加は無料 一次締め切り 10/11 二次締め切り 11/8

救助隊

9/5(木) 役員会19:30~浦和サポセン
10月21日(月)岩搬出技術学習会 19:30~21:00 浦和パルコ10F
10月26日(土)~27日(日)ルルスキ-場所 机上(高鼻コミセン)実技(日和田)

登山学校

「地図の読み方」(机上:カルタスホール実技:奥多摩山系・高水三山)
9/7机上 受講者 26名、単科受講者 名、運営委員 9名
8/4実技 受講者 24名、単科受講者 名、運営委員 9名
「岩登り入門」(机上:カルタスホール、実技:北浦和公園予定)10/5机上、10/6実技

岩ネット

9/28(土)日和田山にて実施 次回:10/19日(土)日和田山 予定

ブロック活動報告

西部 = ブロック会議 11 / 17 (日) 鍋交流ハイク
 南部 = ブロック会議 特になし
 中部 = ブロック会議 特になし
 北部 = ブロック会議 特になし

加盟団体活動報告

三郷山の会 : 10 / 13, 14 三郷山の会20周年集中登山 日光方面

関東周辺 ハイキングクラブ交流会の報告 峠山の会 県連理事 高橋利男記

2013年9月28日 全国労山事務所 PM1:00 ~ 5:00

参加者 全国役員6名 地方連盟22名群馬/栃木/千葉/埼玉/東京/神奈川 合計28名

労山会員の年齢構成 平均60才 ~ 70才・・・*65才が一番最多,
 30代 ~ 50代 前年より40%増加傾向でHPからの入会者など等

各会からの活動報告

●川崎HC

1977年川崎市内の山岳有志が、ハイキング、軽登山を主にクラブとして発足さし20名程度の会員でしたが2013年8月現在115名で男女半々で平均年齢63才

クラブの活動: 8つのグループ(縦走 中ハイク さわやかハイク 平日ミニハイク 温泉等)活動していて自分の参加できる日、山行レベルに応じて参加をする。

専門部の活動: 山行部, 広報部 (HP, 会報), 教育遭対部, 自然保護, 組織, 財政, 運営委員会 (11名)

安全山行の教育: 年間をとうして基礎知識と技術を新人らに教育山行及び机上学習を学びさせる(地図読み コンパス 天気図 けがの応急処置等) 実技(雪上走行 岩トレ セルフレスキュー)を行う。定例会(毎月1回第4水曜)にも30分程度のミニ学習会行う。山行では事前に山行計画書、事前チェック、報告書の提出をして、安全登山を徹底している。

会員の拡大とPR活動: HPからの入会希望者が多く定例会に参加を願ひ会の雰囲気を知ってもらい会山行(4時間程度)に参加していただく。毎年 秋に公開ハイキング(45名程度)を実施2, 3名入会する。50代読売新聞のツアーに便乗

八王子おおるり山の会

当会は八王子市民登山学校の卒業生で作られた山の会であったが事情により会の発展のため一般市民のために登山教室を開くために2005年に再出発した。現在115名で平均年齢55才

登山教室: 地域の皆さんに登山の技術 知識が必要であり、また楽しさなどを広め教えることにより、会の発展にもなり新人会員を募ることも出来る。受講生の実績 *2005年~2013年10名~24名で約半数が入会

PR活動: 会員の口コミ 置きピラ むさしの山荘 石井スポーツ店等 駅ピラまき 高尾山口2回 HPなど

講義内容: 毎月4月から机上, 実技, 登山の基礎、岩登りテント縦走等を行う

ハイキングクラブ交流会の報告・・・続き

NPO法人 [山梨・山の会]

1998年に設立された山梨県唯一の労山加盟の山岳会で現在84名です

特長

- 1 5年ほど前より60代が入会が多くなり 山行部を確立し毎月の定例会が軌道に乗りミニ学習会を行う。
- 2 山行部と運営部に分け、日常業務を事務局が行う。それぞれ月1回会合をを持つ。
- 3 会報は毎月発行しHPも毎月更新し、また県連の業務もしており関東ブロックの活動に参加、全国総会等にも代表が参加している。

山行

- 1 定例山行は2～3回で 爽やか山行と中級クラスを行う。
- 2 初心者向け高齢者向けのために、低山、ウオークなどを企画する。
- 3 沢登り、アイスクライミング、クライミング、山スキー、海外登山など。多彩に行っている。

クリーンハイク 乾徳山で5回ほど行う(ゴミが多いため)

労山活動 1 全国ハイキングリーダー学校を会単独で主管した。

- 2 八ヶ岳清里で全国集会を支える。
- 3 関東ブロック自然保護集会役員交流会を主管

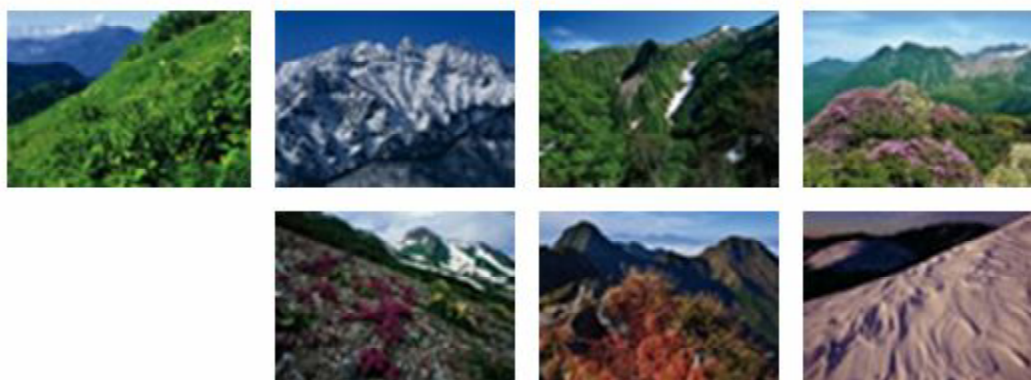
主な文化活動

- 1 創立の年に山梨百名山講演会で20名が入会
- 2 創立10周年で山岳写真家白旗史朗氏講演会など
- 3 NPO法人として地元自治体 町おこし団体にハイキングを支援

- * 各会からの活動報告等の主な内容でした。
- * 中高年が多いせいかバスハイクが多い。バス会社に任せる場合運行時間距離、混雑等様々で中には会の中で運転しているケースもありました。
- * 若者対策 後継者対策 会員拡大 登山中病気で死亡する等 課題が山積みでありましたが盛り上がったハイキング交流会でした。

日本勤労者山岳連盟2014年カレンダー申込み受付中加盟所属会にお申し込み下さい。

2014年カレンダー写真



救 助 隊

セルフレスキュー講習会

登山道から転倒・滑落、あなたとパーティはどうしますか？

下記のとおりセルフレスキュー - 机上・実技講習会を開催いたしますのでお忙しいでしょうがぜひ参加をお願いいたします。

記

机上講習

日時：10月26日（土） 午後 13時～17時

場所：高鼻コミュニティセンター

さいたま市大宮区高鼻町2 - 292 - 1 TEL048-644-3360

募集人数：15名

<講習内容>

ハイキングパーティーが登山道から転滑落した場合の想定でのセルフレスキュー -

<必要装備>

ソウンスリング120cm、60cm、環付カラビナ2、カラビナ2

（持っていない人は救助隊で貸与します。）

実技講習

日時：10月27日（日） 午前9：30～午後15：00

集合：西武秩父線 高麗駅前 午前9：00

場所：日和田山

募集人数：15名

<講習内容>

机上での講習をふまえての現地でのセルフレスキュー - を体験する。

連絡・問合せ先 県連盟救助隊事務局

Eメール：尾手 ote@mrg.biglobe.ne.jp

長谷川 hasegawa-tyk@tbb.t-com.ne.jp